

# だいせん 市議会だより

DAISEN CITY COUNCIL NEWS



上の写真:大空大仙みどり幼稚園(仙北地域)  
10月の運動会に向けて太鼓の練習をしている  
年長組の皆さん

左の写真:(ちよつとみちくさ)  
「おによさま」外から襲ってくる疫神悪霊を村境や  
橋のたもとで防障する神。  
「鐘馗様」疫病神を追い払うという神。



「おによさま」太田地域下斉内地区



「鐘馗様」仙北地域鶴田地区

## 主な内容

## CONTENTS

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| ■第3回定例会概要            | 2     |
| ■5人の議員が一般質問・第3回臨時会概要 | 3～5   |
| ■委員会審査のあらまし          | 6     |
| ■大仙市議会「市政懇談会」特集      | 7～13  |
| ■先進地に学ぶ、請願・意見書、用語解説  | 14～15 |
| ■市民の声、パワースポット、編集後記   | 16    |

# 第3回定例会 8月30日(木)～9月20日(木)22日間

第3回定例会は8月30日に招集され、9月20日まで22日間の会期で行われました。本会議第1日目には条例案4件、単行案5件、補正予算案4件のほか、平成23年度決算の認定23件の計36件が上程されました。

本会議第2日目には4議員による一般質問が行われ市政全般にわたって市当局の見解を質しました。また、答弁の中で栗林市長は、来春に行われる大仙市長選に3期目を目指して出馬することを表明しました。

本会議3日目には一般質問が再開し、1議員が登壇したほか、平成23年度一般会計及び特別会計の決算の認定について審査する「決算特別委員会」を設置し、委員長に金谷道男議員、副委員長に小山緑郎議員を選出しました。

本会議第4日目の最終日には、1日目に上程された平成23年度決算の認定に係る23件のうち市立大曲病院事業会計及び大仙市上水道事業会計の2件を認定、残る21件を閉会中の継続審査とし、他の案件は原案どおり可決し閉会しました。主な議案等の内容については次のとおりです。

## 条例案・単行案

### ▽大仙市総合営農支援施設設置条例の一部を改正する条例の制定について

(全会一致で原案可決)

現在、東部地区(太田)に設置されている新規就農者研修施設は、研修希望者が年々増加傾向にあるうえ、国の青年就農給付金制度の創設によって更に増えることが予想されるため、新たに、統合により廃校となった旧西仙北西中学校の寄宿舎及び隣接農地を利用して西部地区に新規就農者研修施設を設置するために関係条例を整備するものです。これにより研修者の受け入れが最大で6名増えることとなります。

### ▽大仙市宮太田スキー場条例の一部を改正する条例の制定について

(全会一致で原案可決)

これまで、鉄道事業法に基づいて徴収されていたリフト料金の取り扱いについて、他の市営スキー場と統一して使用料を条例として規定するもので、これまでのリフト料金と比較し、中学生以上60歳未満の方の1日券が200円減額の2,800円、シーズン券が7,000円減額の28,000円。小学生以下及び60歳以上の方については1日券が400円減額の1,600円、シーズン券が9,000円減額の16,000円となるなど、ほとんどの券種が減額となります。

### ▽大仙市公共下水道事業区域外流入受益者分担及び負担に関する条例の制定について

(全会一致で原案可決)

公共下水道事業の施行に係る受益者分担金等については、事業区域内についてのみ徴収の対象となっていました。が、事業区域外から下水を流入させる場合についても受益者分担金等を徴収するため条例を制定するものです。

### ▽平成23年度大仙市上水道事業剰余金の処分について

(全会一致で原案可決)

平成23年度の大仙市上水道事業剰余金のうち、減債積立金として1億円を、建設改良積立金として5千万円を処分するものです。

## 補正予算

### ▽平成24年度大仙市一般会計補正予算(第4号)

(全会一致で原案可決)

歳入歳出予算の総額に11億2,349万円を追加するもので、補正後の一般会計の総額は457億6,075万円となります。

主なものとしては、現在建設中の仙北組合総合病院とねむのき駐車場をつなぐ連絡路建設に係る実施設計業務に630万円。高齢者等のみの世帯の玄関前に残された雪塊等の除排雪サービス事業に1,584万円。現在、大曲日の出町にある大曲南保育園を大曲住吉町(大

曲乳児保育園に隣接する市有地)に新築移転する費用に対する補助金903万円。西部地区新規就農者研修施設(西仙北)の新規設置に係る費用1,980万円。老朽化した用・排水路や揚水機等の長寿命化対策を対象とする農業体質強化基盤整備促進事業に1,645万円。道路側溝の汚泥処理に係る経費498万円。道路法に作成が義務付けられている道路台帳の補正及び加除に係る経費2,241万円。市道の除排雪に係る経費7億3,511万円。道路橋りょう災害復旧事業費に1億7,817万円。東大曲小学校の駐車場整備に伴う用地買収等の費用として921万円。小中学生にスキー場のリフトシーズン券を配布するウインタースポーツ推進事業に1,316万円などとなっています。

ねむのき駐車場のイメージ図



新たな就農者研修施設となる旧西仙北西中学校の寄宿舎(松風寮)





新 政 会  
議員 小山 緑郎

Q 首都圏での物産展、  
市場の開催を

A 物産展等定期的開催で  
市のPRに努める

農産物の販売力向上に  
ついて

質問 今後の計画、売り込みについての考えは。

市長 JAが行う直接販売の拡大、量販店への販促活動の強化、農産物加工所、インショップ、学校給食センターなどへ地場産野菜の販売強化と加工品を含めた商品開発等へ積極的に支援していく。

質問 仮称「大仙まるごと市場」を首都圏へ。

市長 首都圏の巨大な消費地に大仙市農産物の流通経路は非常に魅力ですが、直営店舗を設けて販売を行うことは困難な課題も多く、ノウハウを持つJAと連携して販売促進に取り組んでいく。

質問 ふるさと会の協力を得て、仮称「大仙まるごと物産展」の開催を。

市長 来年度は、首都圏ふるさと懇話会の協力を頂き「仮称大仙まるごと広場」の開催を検討している。物産販売やB級

グルメ、ステージ発表など大仙市をPRし、観光情報企業取引の誘発を目指す。内容を検討し、3年に1回の定期開催にしたい。また、JAや農産法人など首都圏で売り込みを図る際には、出店や宣伝の経費を助成する制度の構築を検討する。

職員の待遇、配置に  
ついて

質問 合併当初の給与格差（ラスパイレレス指数）は、その後どうなっているか。

市長 平成16年、高い団体で「93.1」、低い団体で「87.7」、最大で「5.4」ポイントの差があった。平成18年度以降は昇格などは正に努め、平成23年度には「93.5」となっている。同じ年齢役職であっても、職務経験に差がある場合給与が異なっている。

質問 支所職員の評価、役職の配置基準、地域の

人口バランスを考慮した配置か。

市長 一般職は課長が、課長については部長、支所長が評価している。各種協議や現場視察の機会に、能力、勤務態度の把握に努めている。各課に1名は参事を配置。課長が農林系の経験豊富な場合、建設系の経験豊富な参事。市民サービス課も同様な基準で配置している。広い経営センスと管理能力を備えた人間性豊かな職員を登用しているが、各支所の職員の年齢構成の違いから参事を一様に配置出来ない事情もある。

※小山議員はこれらのほか、「栗林市政について」の質問も行いました。



東京で開催された物産展

一般質問



大地の会  
議員 石塚 柏

Q 市は被害のあった須和町の  
堤防のかさ上げを要望すべきだ

A 市として管理者の県に  
要望する考えは無い

質問 県は、福部内川の堤防を1m高くする計画でいる。然しながら下流の「鞠子苑」付近では堤防を1mかさ上げしても、昨年の洪水の水位と同じにしかならない。さらに県は上流の堤防のかさ上げをすると堤防内の水位が前より高くなると説明している。洪水を防ぐには更にかさ上げが必要と思うが市は県に要望するののか。

また、昨年の洪水では須和町の遊水池の堤防を約一時間半にわたって河川が越流し須和町に甚大な被害をもたらした。この越流している状況を見て、家を解体し転居した家が、一軒あったが、市は安心できる遊水池にする為、管理者である県に堤防のかさ上げを要望すべきでないか。

市長 県では、現在の遊水池が一定の治水効果は得られたと認識しており遊水池左岸のかさ上げ

は考えていないとの見解である。市も県が「災害用排水ポンプ車 毎分30t」を配置したこともあり遊水池のかさ上げについては申し入れする考えはない。

福見町の市道のアンダーパスの対策工は市で着工するののか

質問 福部内川の沿岸ではJR奥羽本線の線路が堤防の役割を果たしているが、この線路を貫通する市道がある為、堤防に幅16mの穴が開いたのと同じ状態だ。住民はここから、どつと水が吐き出されるのではないかと不安を感じている。この対策工はどこが担当するのか。

市長 アンダー部分の治水対策については、福部内川改修工事に合わせた排水対策を講ずる必要がある。市が担当する。

丸子川都市公園の準備は

質問 丸子川は大曲地区住民にとって「思い出の地」であり「思索の時であり」「文化の空間」だ。

丸子川河畔でのイベントが盛んになってきたが、これを市ではどうバックアップする考えか。丸子川岸に計画されている都市公園は「ふるさと」の顔づくりモデル事業」でどの様な公園にする構想か。市民から公園の構想と名称を公募してはどうか。

市長 丸子川河畔の市民イベントは、現在実施している人的・財政的支援の継続を基本として支援していく。

次に都市公園については「ふるさと」の顔づくりモデル計画」に沿って事業を進めることは、官民共に困難な状況になっている。現在は、「音と光と水のまち」というテーマの基本理念を生かしながら、実情に合った手法で事業を進めている。



公明党 杉沢千恵子 議員

Q コンビニにおける証明書等の  
交付サービスの導入を

A 今のままで窓口業務の  
更なるサービスに努める

**質問** 市の窓口が開いていない日でも午前6時半から午後11時までの間、住民基本台帳カードで、証明書を取得することができ、住民が必要な時に都合のいい場所、つまり、居住地以外でも、住民票の写しや各種証明書などを、コンビニのマルチコピー機で入手できるサービスがセブンイレブンで行われている。2013年春からローソンとサークルKサンクスも参入する。住民サービス向上のため市として導入の時期に来ていると思うが。

**市長** 初期導入経費とシステム改修費、年間運用経費がかかること、住基カードの利用率が低いこと、カードの置き忘れで個人情報漏洩や悪用が心配される。市の窓口は市民と対話できる貴重

な機会と捉え、市民の要望や意見を伺い、各部署と連絡をとりあい住民サービスに努めている。市としては皆様の貴重な資産や情報を大切に保管し、交付業務を重要な役割と認識し今までと同じ市の窓口で対応していく。

**消防バイクの導入について**

**質問** 地震や火災などの災害時に優れた機動力を発揮し、初期消火活動や情報収集への効果が大いに期待されているのが「消防バイク」である。オ

フロードタイプの消防バイクは、渋滞道路や倒壊建物、道路陥没などで交通網が寸断され、通常の車両走行ができない状況下において出動。赤色灯とサイレンが設置され、緊急走行が可能。車体後



消防バイク

には初期消火対応の可搬式消火器、緊急資機材も装備されている。高速道路上での車両火災、山間部、狭い道も走行可能である消防バイクが重要な役割を担うことができると考えを伺う。

**市長** 積雪寒冷地では通年運用が出来ないこと、事故のリスクが高いこと、更には専門職員の増員や運転技術の習熟など、多くの課題もあることから、広域消防本部で検討したが導入は難しい。

※杉沢議員は、これらの他に「仕事をしたいけれどもできない若者への支援について」「ワークライフバランスの推進について」の質問も行いました。

一般質問



大地の会 金谷道男 議員

Q 人口減少時代にあった公共施設の維持管理更新をどう考えるのか

A 市民の意見、議会の協議をい  
ただきながら、中長期的視野  
にたった公共施設更新計画を  
策定する

**質問** 人口減少時代に対応した公共施設の維持管理更新は重要である。この問題にどのように対処するのか。

**市長** 職員で構成する『プロジェクトチーム』

を立ち上げ、平成25年度に計画策定が予定されている橋梁長寿命化計画等も含めた公共施設全般の現状把握を行う。その後総合計画をはじめ、各行政分野に係る個別計画との整合性を図りながら各地域の同類施設等不要施設の調査を行い、公共施設の運用方策等を検討する。これらの調査検討結果について市民の意見や議会での協議をいただきながら長中期的視野に立った公共施設更新計画を策定したいと考えている。

**質問** 災害弔慰金支給等に関する条例の適用に  
ならない被災者へ市独自の弔慰金制度が必要でないか。

**市長** 昨年6月の水害、今年4月の暴風被害において災害見舞金条例で想定していない被害が全市的に発生した。市民生活への影響を速急に取り除くため要綱により対応した。このような経緯を踏まえて恒常的な制度を確立し即座に公平に支援を行なう事が出来るよう条例の整備を進める。

**市長** 災害弔慰金条例は、災害弔慰金支給等に関する法律及び同施行令に基づき制定しており、同じような死亡例でも政令に定める災害と認定されない弔慰金が支給されないことになる。市独自の弔慰金を設ける場合には、災害による死亡なのか、事故なのかの判断が難しい面が有る等の課題もあるので運用を含めて他自治体の取り組みを参考にしながら研究したい。

**質問** 多発する自然災害に備えて災害見舞金条例の充実が必要でないか。



4月の暴風被害

一般質問



日本共産党

議員 佐藤文子

Q 改定介護保険法「生活援助見直し」の影響は

A ホームヘルパー無償労働でカバーするケースも

**質問** 改定介護保険法に基づく生活援助見直しでは、生活援助区分が60分から45分に短縮され、介護報酬の切り下げも行われた。

その影響について①利用者が必要なサービスを提供できない場合もあると思われるが利用者からの苦情は寄せられていないか。②訪問介護サービス給付額の実績について

前年4月・5月と比較した結果はどうか。③利用者の基本生活を支える生活援助を45分で済ませることは困難と思われるがヘルパーの残業や無償労働でカバーされているケースはないか。以上伺う。

**市長** ①現在のところ、市や介護保険事務所には寄せられていない。②前年度と比較すると、4月で約674万円、5月で

約385万円と共に増えている。③ケアマネージャーがいる居宅介護支援事業所29事業所に対し、介護報酬に関するアンケート調査を行い、20事業所から回答をいただいたうち、4事業所ですのようなケースがあると確認しているが、基本的には、時間区分に応じたサービスを提供しているとの事である。

修正子ども子育て新システム関連法について  
所感と今後の対応は

**質問** 民主・自民・公

明により強行可決された修正「子ども子育て新システム」は「市町村の保育の実施義務」は残ったものの公的責任の後退、株式会社の参入、施設との直接契約、保育時間の認定制度の導入により、

必要な保育の保障、施設経営の点で様々な問題が指摘されているが、市長の所感と今後の対応について伺う。

**市長** 子ども子育て新シ

ステム3法案は質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供、保育の量的拡大、確保、地域の子ども子育て支援の充実を課題としている。

修正された関連3法においても市が目指しているところとは大きな相違はないと受け止めており、これまでも幼児期の学校教育・保育を一つの施設で行う認定こども園を順次整備し着実に成果をあげている。今後も適切な施設・事業ができるよう支援調整を図り、より質の高いサービスを提供して参る。

## 第3回臨時会

7月31日(火)1日間

7月31日(火)開催の平成24年度第3回大仙市議会臨時会には、当局より①大曲庁舎・互助会館耐震補強及び改修工事請負契約の締結について、②平成24年度一般会計補正予算第3号、③平成24年度学校給食事業特別会計補正予算第2号の3件が上程され、いずれも、全会一致で同意可決されました。

大曲庁舎・互助会館耐震補強及び改修工事請負契約は、ピタコラム工法(外付け)による耐震補強や外壁塗装・サッシ交換等の外壁等改修、定員13人のエレベータ設置等を平成24年8月2日から平成25年6月28日までの工期で行う工事で、条件付一般競争入札により3億1,038万円が高吉・佐々木・荒屋舗特定建設工事共同企業体と契約を締結するものです。

一般会計補正予算第3号は、補正額1,323万7千円で補正後の総額を446億3,725万5千円とするものです。補正の主な内容は、中里温泉の源泉水中ポンプ交換のための就業改善センター費として348万円、被災地開催花火大会支援事業費として60万円、大曲工業高校50周年、大曲農業高校120周年の各記念事業に助成する教育振興費補助金として70万円、学校給食事業特別会計繰出金として845万7千円です。

学校給食事業特別会計補正予算第2号は、西仙北中学校敷地内に建設予定の仮



▲猛暑の中始まった庁舎耐震改修

▼大曲小学校で施工したピタコラム工法



称西部学校給食センター建設のため地質調査費、基本設計費として858万円を補正し、補正後の総額は9億2,837万9千円となっています。また、第3回臨時会では、米海兵隊垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める意見書を可決しました。「政府は安全性が確認できないままのオスプレイの低空飛行訓練中止を米国に求めるよう強く要請します。」として、意見書は、即日内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣に送付しました。

## 総務民生常任委員会

一般会計の補正予算の審議では、国の交付税に関わる法案が成立していないことへの影響についての質疑について24年度の普通交付税は196億1,700万円で確定しており、年4回に分けて交付され、最終が11月となっています。

扶助費については影響がないものの、他の部門で影響が出てきた場合、基金の運用や一時借入れが必要になる場合もある。また、予算の表記について、説明資料をみんなに分かり易く表記するようにとの意見を付し可決すべきものと決しました。

災害時の対応を強化するための災害対策基本法の一部を改正することについて、質疑において、組織の強化、想定被害等の見直しがあるため、新たに歯科医師会の代表、養護教諭、女性消防団員、女性の防災士を加え防災会議を開催する予定であるとのことでありました。

大曲通町地区第一種市街地再開発事業に伴う町の区域の変更については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

(委員長 渡邊秀俊 記)



南外で実施された総合防災訓練(8月31日)

## 企画産業常任委員会

当委員会に審査付託となりました案件は、条例案1件、一般会計補正予算案1件で、いずれも原案どおり可決すべきものと決しました。

条例案は、「大仙市総合営農支援施設設置条例の一部を改正する条例の制定について」であり、新規就農農業者施設を西部地域に1ヶ所増やし、東部地域との2ヶ所とするもので、質疑において、判断した背景や指導員についての質問があり「現在の太田地域にある研修施設は定員7名に対し、10名の研修生がおり、年々増えており、今後は2つの研修施設が連携し、地域の土壌にあった特産品の研究等を行い、指導員は県の専門分野を退職なされた方を想定している。」との答弁がありました。

また、一般会計補正予算では、中核病院連絡通路等整備事業費で病院棟とねむのき駐車場を道路横断することなく渡れる連絡通路の設置と駐車区画線の幅を広げることについて、「車イスの方や妊婦さんなどの駐車スペースは充分確保されているのか。」との質疑があり、「実施設計でそれらの問題を含め検討を行い、来年度予算で報告させていただく。」との答弁がありました。他に、刈和野駅前消雪設備改修工事費、西部地区新規就農者研修施設設置事業費、農業体質強化基盤整備促進事業費、緊急雇用創出臨時対策基金事業費などが、可決しました。

(委員長 茂木 隆 記)

## 教育福祉常任委員会

当委員会に審査付託となりました案件は、条例案1件、単行案1件、一般会計補正予算案1件、特別会計補正予算案1件、及び決算認定1件、請願1件で、いずれも原案のとおり可決または認定すべきものと決しました。

条例案、単行案、特別会計補正予算案については質疑もなく、一般会計補正予算案では、放課後児童クラブについて審査され、現在「はびねす大仙」で開設している児童クラブについて、多くの児童に利用されていることから、今後同施設の広い部屋を活用していただくとの答弁があり、委員からは子ども達は平等に施設を利用できるように行政がやっていかなければならないので、出来るだけ早く実施してほしいとの要望がありました。

市立大曲病院の平成23年度決算の認定では、「年間延べ患者数は前年度と比較し総体的に大きな変動もなく、地域住民への精神医療の提供に努力していることが伺われる。今後も地域や時代のニーズにあった良質な精神医療の提供に力を注いで欲しい。」との意見が出されました。

(委員長 大山利吉 記)

## 建設水道常任委員会

当委員会に審査付託となりました案件は、条例案1件、単行案3件、補正予算案3件、平成23年度上水道事業会計決算の認定で、いずれも原案のとおり可決または認定すべきものと決しました。

条例案の「大仙市公共下水道事業区域外流入受益者分担及び負担に関する条例の制定について」は、認定区域に隣接する区域外からの流入希望に対応することと、下水道の普及のため、区域内と同様の受益者分担金及び負担金に関して条例で規定するものです。

一般会計補正予算(第4号)は、24年度の除雪費7億3,511万3千円の増額補正、大曲・西仙北・中仙・南外地域で凍上災害箇所の災害復旧費1億7,817万8千円の増額補正、道路台帳作成に係る経費として、2,241万6千円の増額補正等でありました。24年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)は角間川地区農業集落排水事業自家発電装置を設置し、停電時の中継ポンプ施設の溢水を防ぐため、1,200万円を増額補正するものです。

(委員長 竹原弘治 記)



凍上災の被害道路(中仙地域)

## 「より開かれた議会」を目指して 大仙市議会市政懇談会特集

6月25日から29日まで行なった、大仙市議会市政懇談会についてお知らせします。  
以下の写真は、市政懇談会や市議会議員の活動の様子です。



▲市内10箇所で開催され、333人の市民が参加しました。



▲市民の皆さんから、多数のご意見等が寄せられました。



▲班毎に要望や提案を整理



▲要望を受けての現地調査（角間川川港親水公園）



▲市政懇談会担当の議会改革推進会議から議長へ調査依頼書の提出



▲市政懇談会で出された、行政への要望書を市長へ

## 「市政懇談会」でいただいた、ご意見、ご要望の対応について

6月25日から29日まで開催した、「市政懇談会」において、市民の皆様からいただいた議会及び市政に関するご意見・ご要望については、議会改革推進会議で協議した結果、大仙市議会として下記のとおり対応いたします。

なお、議会としての検討事項に関しては、各常任委員会で調査検討し、その経緯、経過について、随時ホームページに掲載するほか、次回の「市政懇談会」等で地域毎に報告いたします。

| ご意見・ご要望の概要                                                                                                                                        | 大仙市議会としての回答                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少に対する施策をどのように考えているか。(大曲)</li> <li>・人口減について対応しているか。(中仙)</li> </ul>                                      | <p>議会としても、大仙市の将来像、産業の育成、若者の雇用の拡大、子育て支援について、総合的な施策を検討してまいります。</p>                                                                                                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報を月2回配付しているが、県や社協、JAなど種類が多く、読むのが大変である。(内小友)</li> <li>・広報等の1回で行う配付する種類が多いときがあるので予め調整できないか。(仙北)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・確かに多いのは事実ですが、大切な情報源でありますので、ご理解をいただきたいと思っております。(内小友)</li> <li>・広報等の情報伝達は重要な手段なので、情報伝達の手段について精査し、今後検討してまいります。(仙北)</li> </ul> |
| <p>執行側の部課長との会合の場も開催して欲しい。(大曲)</p>                                                                                                                 | <p>そうした機会を設けるよう、市当局へ要望しました。</p>                                                                                                                                    |
| <p>事業に優先順位を付けて実施して欲しい。(角間川)</p>                                                                                                                   | <p>議会基本条例に則り、計画の策定時に議会としても優先順位等を含めて検討してまいります。</p>                                                                                                                  |
| <p>小規模修繕工事の入札について、参考見積りは市の職員で積算し、小規模修繕工事も最低価格制限をするべきではないか。(神岡)</p>                                                                                | <p>議会としても内容を精査し、今後仕組み等について検討してまいります。</p>                                                                                                                           |
| <p>住所にある旧町村名の大字の有無について、統一するなど変更できないか。(中仙)</p>                                                                                                     | <p>現段階での変更は無理と思われませんが、将来的には住民の要望が大きければ実現が有りうると思えます。</p>                                                                                                            |
| <p>空き市有地の処理を進めるべきでないか。(協和)</p>                                                                                                                    | <p>市の遊休市有地の処理については、処分若しくは利活用する方向で、議会としても努力しております。</p>                                                                                                              |
| <p>財産区の将来についての見通しはどうか。(協和)</p>                                                                                                                    | <p>継続、廃止等については、財産区の方針に沿って、対応してまいります。</p>                                                                                                                           |
| <p>大仙市にとって、若者の定住、働く場の確保、産業の創設等が重要課題と考えられるが、その対応はどのようになっているのか。(太田)</p>                                                                             | <p>大仙市の将来像に基づき、議会としても総合的な施策を検討してまいります。</p>                                                                                                                         |
| <p>市民税等の不納欠損が多いので対策が必要でないか。(西仙北)</p>                                                                                                              | <p>県の滞納整理機構を設けたことにより収納率も向上しているが、議会としても収納率向上のため研究、検討してまいります。</p>                                                                                                    |
| <p>粗大ごみの収集について、個別に処理するようになって減量になっているか。また、民間の集積所もあるが不法投棄の心配はないか。(太田)</p>                                                                           | <p>減量化は進んでおります。不法投棄についてはパトロール等を行い、厳重に監視を続けております。</p>                                                                                                               |
| <p>税金の納付書の発送について、1件ごとに圧着ハガキでそれぞれ届くが、まとめて郵送することで郵便料の節約にならないか。(仙北)</p>                                                                              | <p>確かに郵便料の節約になりますが、誤配防止を避けるためや市としての事務効率の向上の観点から現状での発送としております。ご理解をお願いいたします。</p>                                                                                     |
| <p>各重点事項について、その該当支所に事務局を置いて活動してはどうか。(仙北)</p>                                                                                                      | <p>業務が二重になる恐れがありますし、職員数の増加にもつながりますので、現状で対応してまいりたいと当局から説明を受けておりますが、議会としても、調査検討してまいります。</p>                                                                          |
| <p>冬期除雪経費の予算措置で毎年補正を組む理由についてと、豪雪の時の予算措置はどうか。(大曲)</p>                                                                                              | <p>特別交付税が確定した段階で予算措置しているため、毎年度補正対応となっております。豪雪の場合は国からの支援も受けて対応しております。</p>                                                                                           |



| ご意見・ご要望の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 大仙市議会としての回答                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 予算440億のうち、自主財源はいくらか。<br>(内小友)                                                                                                                                                                                                                                                                          | 自主財源は約109億で、全体の24.8%であります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 市債について、削減はどのような方法で行っているのか。(角間川)                                                                                                                                                                                                                                                                        | 市債の償還計画に基づいて、適正に処理をしております、議会としても今後の市債について、注視してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害廃棄物の処理について放射能の心配があるが、放射能汚染については大丈夫か。(南外)</li> <li>・災害廃棄物の受入経費について、どうなっているのか大仙市の受入分は大仙市の何年分に相当するかまた、既存施設の耐用年数に影響はないか。(大曲)</li> <li>・災害廃棄物処理の放射線量の測定回数が多いのではないか。(内小友)</li> <li>・災害廃棄物処理の安全について、大丈夫という保障があるか。(中仙)</li> <li>・災害廃棄物処理による風評被害はあるのか。(太田)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に数値を測定し、国の基準値と比較して大きく下回っているため、現在のところ放射能汚染の心配はありません。(南外・中仙)</li> <li>・経費については、すべて国の経費で賄うことになっております。受入等に関しては、通常処理能力の余剰分で災害廃棄物処理を行っており、既存施設の耐用年数等に大きな影響はないと考えております。議会としても市民の安全安心な暮らしを目指し、引き続き注視してまいります。(大曲)</li> <li>・災害廃棄物処理を受け入れる時の地域住民との約束事で、安心していただくために行っている情報公開の点から必要であると考えております。(内小友)</li> <li>・放射能を測定し基準を下回っており、現在のところ風評被害はありません。(太田)</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口の少子化・高齢化が進み、空き家がどんどん増えてくるのではないか。その対策はどうしているか。(南外)</li> <li>・空き家がとなりに1軒あり、この前の風で被害にあっている。この対応策や補助などはあるか。(内小友)</li> <li>・空き家対策について、市の補助額はあるのか。(協和)</li> <li>・空き家条例について、解体に費用を出すよりも情報発信を含め、空き家を活かす方向も考えるべきでないか。(協和)</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市では全国に先駆けて、空き家条例を制定し対応しておりますが、議会でも深く議論してまいります。(南外・内小友)</li> <li>・解体費用については所有者との話し合いによって土地の売却で支払うなどの対応をしております。(協和)</li> <li>・市では空き家バンク制度を設けているが、議会としても利活用について検討してまいります。(協和)</li> </ul>                                                                                                                                                                   |
| 暴風の時、となりの空き家からの飛来が心配され危険であったが、対応はどうしたらよいか。(内小友)                                                                                                                                                                                                                                                        | 内小友地区で自主防災組織を編成し、パトロールを実施するなど対応策を検討すると当局から説明を受けておりますので、議会としても注視してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 災害時の非常食を用意する計画はあるか。特に、停電による冬季の寒さ対策、高齢者対策や毛布の備蓄などは備わっているのか。(内小友)                                                                                                                                                                                                                                        | 市でも備蓄しているが、今後も引き続き備蓄数の確保について議会でも検討してまいります。また、内小友地区で自主防災組織を編成後、市当局と協議し対応を検討すると説明を受けております。                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 災害時に広報車が巡回したが、広報内容が聞き取りにくかった。また、給水箇所を公民館単位などで行い、高齢者でも行けるようにしてほしい。(角間川)                                                                                                                                                                                                                                 | 市当局へそのような意見があったことを伝え、改善を要望します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 防災備品を早く配送して欲しい。(角間川)                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 市当局と協議し対応を検討してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| ハザードマップの見直しをしてほしい。(神岡)                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 全戸配布されているが、見直しが必要と思われるので、議会としても市当局と検討してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 防災上からの観点でケーブルテレビの普及を検討してみてもどうか。(神岡)                                                                                                                                                                                                                                                                    | 議会としても現状を調査し、実施に向けて検討してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 災害時の初期対応設備について、用排水路対応方法や防火用具が無い。(中仙)                                                                                                                                                                                                                                                                   | 議会として現地を調査し、今後検討してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 地下水の放射能調査をしているか。していない場合は、検査をしてほしい。(中仙)                                                                                                                                                                                                                                                                 | 市としては体制を整えているので、検査申し込みをお願いいたします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

| ご意見・ご要望の概要                                                                                    | 大仙市議会としての回答                                                                                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ユメリアが指定避難場所となるようであるが、市街地から遠く適当でないと思われるがどうか。(西仙北)                                              | 議会でも現地調査等を実施し、今後検討してまいります。                                                                                               |
| 西仙北地域は水害が多く、農業災害の対策や防災対策を充実して欲しい。(西仙北)                                                        | 農業災害については補助制度を設けて対応しているが、今後とも対応についてはなお一層の充実を検討してまいります。防災対策については、地域防災計画の見直しを進めているので、市民が安全で安心できるよう議会としても進めてまいります。          |
| 排水ポンプの設置を早急をお願いしたい。(神岡)                                                                       | 議会としても現地を調査し、市当局へ要望してまいります。                                                                                              |
| ・幸町の通学路の安全確保について、花館線朝日町周辺のガード下に変質者が目撃されているので、防犯カメラの設置などの対応はできないか。また、ゴミの不法投棄もあるので是非お願いしたい。(大曲) | 懇談会後直ちに当局に問い合わせしたところ、すでに、ライトアップ等の対応を実施しており、議会でも今後の効果を観察しながら、防犯カメラの設置などの安全対策を検討してまいります。                                   |
| 神岡工業団地の進捗状況はどうなっているのか。(大曲)                                                                    | 大仙市企業誘致促進議員連盟で、県の担当課長を訪問しております。現在は、環境アセスメントの調査が終わり、用地取得等の準備段階に入っており、今後地元での説明会等が予定されていると県から説明を受けております。今後議会としても、注視してまいります。 |
| 南外の圃場整備の件について、工事を早期に完成させ、バイパス工事に着手してほしい。(南外)                                                  | 圃場整備のメイン工事はほぼ終了しているが、暗渠工事については25年完工予定である。バイパス工事については27年度着手予定であるとの県当局からの説明を受けております。議会としても市当局と一緒に、県に早期完成について要望してまいります。     |
| 田園交流都市としてうたっている大仙市として、農業政策についてどのような対策を考えているのか。(南外)                                            | 現在、農業振興計画に基づいた事業を展開しているが、議会としても大仙市の基幹産業は農業であるという意見は一致しており、今後も重要課題として取り組んでまいります。                                          |
| ・玉川堤防の桜の枯れ木の現地を見て、対応をお願いしたい。(中仙)<br>・ナラの枯れ木があり、合板などに使用して地域資源の有効活用を行ってほしい。(中仙)                 | 議会として現地を調査し、今後検討してまいります。                                                                                                 |
| 東部のような担い手育成の指導センター研修施設はできないか。(協和)                                                             | 西部地区についても、設置の方向で協議中であります。                                                                                                |
| 雇用の場の確保と合わせ、農業法人の育成や法人化の推進をお願いしたい。(太田)                                                        | 現在も農業振興計画に基づいて推進しておりますが、今後とも強力に推進するよう、議会としても取り組んでまいります。                                                                  |
| 払田の柵の観光案内の機械が故障しているので修繕して欲しい。(仙北)                                                             | 即時修繕を実施しました。                                                                                                             |
| 合併後の旧町村の地域の活性化について、どのように進めていこうとしているのか。合併後における旧大曲市内の事業だけが目立つように感じる。(南外)                        | 市街地再開発が平成27年度で終了する予定です。市街地再開発事業は大仙市として重要な事業であるが、同時に旧町村の活性化も重要な事業であります。議会としても出来る限り努力し、取り組んでまいります。                         |
| 地域枠予算の要件の緩和について、パソコンや電化製品の購入ができるように改善して欲しい。(内小友)                                              | 議会としても地域協議会との協議や要綱等の改正ができるか調査し、検討してまいります。                                                                                |
| 地域の過疎、高齢化が進んでいる。なにか対応しているか。(西仙北)                                                              | 市の過疎自立促進計画や高齢者プランに基づき対応しておりますが、地域の方々と一緒に高齢者が参画できるような社会づくりを議会としても進めてまいります。                                                |

| ご意見・ご要望の概要                                                            | 大仙市議会としての回答                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地域の自主性を生かす方策を進めて欲しい。(西仙北)                                             | 市政懇談会等での市民の皆様の声を反映しながら、地域の自主性を生かす施策の立案に努めてまいります。                                                                               |
| 綱の里直売所の支援について、除草の支援や非常口の新設などを行って欲しい。(西仙北)                             | 議会としても現地を調査し、市当局へ要望してまいります。                                                                                                    |
| 巡回バスのコースや停留所の見直しを検討して欲しい。(西仙北)                                        | 現在の巡回コースや停留所は、既存のバス会社との協議結果であるが、今後とも協議・検討を続けてまいります。                                                                            |
| 大仙市の今後の進む方向を示して欲しい。支所機能の充実、特色ある地域づくりはどうなっているのか。(仙北)                   | 総合発展計画で定めているが、各地域の活性化対策については、地域協議会や地域枠予算の見直しも含め、議会として検討してまいります。                                                                |
| 仙北地域の今後の方向性について、計画策定等の話し合いが必要ではないか。(仙北)                               | 市民の皆様の声を反映しながら、地域の自主性を生かす施策の立案を進めてまいります。                                                                                       |
| ・斎場の完成はいつ頃か。(内小友)<br>・火葬場の新築はどうなっているか。(西仙北)                           | 広域市町村圏組合での事業実施であります。平成27年度供用開始予定となっております。                                                                                      |
| ガン対策に今少し多面的に施策を工夫し、推進して欲しい。末期ガン、食事療法等の勉強会や講演会を行ってほしい。(大曲)             | ガン対策に関しては、住民のためにも大切な問題として、議会としても真剣に取り組んで考えてまいります。                                                                              |
| 3歳児健診の障がい検査の判断は慎重に行ってほしい。また、臨床心理士の人選も経験者を採用してほしい。(中仙)                 | 議会としても現状を調査し、市当局へ要望してまいります。                                                                                                    |
| バリアフリーを強力に推進して欲しい。田町郵便局の回りや大曲高校プール交差点の段差、市民会館小ホール等は高齢者にとって危険である。(大曲)  | 議会として現地調査し、市当局へ改善するように要望してまいります。                                                                                               |
| 独り老人や高齢者の除雪対策について、除雪機を貸し出しているが燃料代の経費を助成して欲しい(町内会などのボランティアが負担している)(太田) | 議会として実態を調査し、対応を検討してまいります。                                                                                                      |
| 都市計画による組合病院の完成時期はいつか。また、組合病院にかかるベッドの数、医師の数、駐車場の駐車台数を教えてほしい。(内小友)      | 平成26年2月に工事完了であり、同年5月に開院を予定しております。総ベット数は437床、開院時は17診療科を予定しており、医師の数は24年5月現在で約57人。民間駐車場に加え、219台の駐車スペースを確保できる立体駐車場を配備する計画となっております。 |
| 市立病院の会計の時間が長いので、早く工夫できないか。(内小友)                                       | 市立病院へ改善を要望してまいります。                                                                                                             |
| ・新仙北組合病院の駐車場は無料にならないか。(神岡)<br>・病院内の部局および施設の充実をしてほしい。(中仙)              | ・できるだけ市民の負担にならない駐車料金になるように要望してまいります。(神岡)<br>・市当局と一緒に、厚生連へ要望してまいります。(中仙)                                                        |
| 組合病院の移転にあたり、事前に地域住民と話し合いをしてほしかった。(中仙)                                 | 今後の重要施策の実施に関しては、パブリックコメントを実施するなど、住民の意見を反映してまいります。                                                                              |
| ・小学校廃校による跡地利用について、どのように考えているのか。(南外)<br>・廃校となった校舎の有効活用をお願いしたい。(西仙北)    | 市としては出来るだけ地元の利用希望を中心に考えているが、議会としても利用方法を検討してまいります。                                                                              |

| ご意見・ご要望の概要                                                                                                                                                                                             | 大仙市議会としての回答                                                                                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 太田地域の学校の統合について、小規模校には小規模校の良さがあるので一度学校に見に来てほしい。(太田)                                                                                                                                                     | 議会で検討いたします。                                                                                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・内小友地区の学校統合の計画は怎么样了のか。(内小友)</li> <li>・学校統合について将来構想は怎么样了のか。(角間川)</li> <li>・小・中学校の統合一覧について。(中仙)</li> <li>・保育園および学校統合についての全体のビジョンを作り、まちづくりに活かしてほしい。(太田)</li> </ul> | 教育委員会の大仙市学校適正化長期計画では、平成32年を目処に策定しているが、複式学級を避けるため90人未満の学校を統合対象としている。また、地元の合意が前提であり、地域からの声が大切であると考えていると当局の説明を受けておりますが、議会としても引き続き、調査検討して対応したいと考えております。 |
| 奉安殿の修理を行って欲しい。(角間川)                                                                                                                                                                                    | 議会でも状況を調査し、検討してまいります。                                                                                                                               |
| 仙北ふれあい体育館完成後、すぐに修繕にとりかかったのはどう理由があったのか。(太田)                                                                                                                                                             | 床下からの湿気により床が歪み、設計業者と建設業者の責任において、床等に換気口を付けるなどの修繕を実施しました。                                                                                             |
| 幸町単独の児童館がないため、はびねす大仙の1室を専属で借りることはできないか(大曲)                                                                                                                                                             | 議会としても現地調査を実施し、市当局に要望してまいります。                                                                                                                       |
| 交通渋滞が発生しているため、和合地区の国道交差点周辺の道路改良を行ってほしい。また、古四王神社に向かう道路を拡幅して欲しい。(大曲)                                                                                                                                     | 議会としても現地調査を実施し、市当局に要望してまいります。                                                                                                                       |
| 公園の草刈りが刈りっ放しで、風で住宅街の方に刈った草が飛んでくる。(大曲)                                                                                                                                                                  | 市民との協働も含め、議会として現状を調査し、市当局へ要望してまいります。                                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・大花町再開発が遅れている。住民に対する説明も少ない。道路整備だけでも早く開通することはできないか。(大曲)</li> <li>・中通線アンダー新設工事の進捗状況について、怎么样了しているのか。(仙北)</li> </ul>                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民への説明会も含め、市当局へ要望してまいります。(大曲)</li> <li>・アンダー部分については25年秋ごろに完成し、一部供用開始いたします。27年度には全線完工予定です。(仙北)</li> </ul>    |
| 親水公園の川の水の流れが悪い(角間川)                                                                                                                                                                                    | これまでに何回も国土交通省と協議しているが、解決には至っておりません。これからも議会として要望活動を続けてまいりたいと考えております。                                                                                 |
| 角間川地区の上下水道整備を進めて欲しい。(角間川)                                                                                                                                                                              | 議会としても現地を調査し、市当局へ要望してまいります。                                                                                                                         |
| 藤木上橋の大曲南中学校側の橋の根元が鉄筋むき出しで危険である。(角間川)                                                                                                                                                                   | 市当局と議会が一緒になって、県へ要望してまいります。                                                                                                                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・雄物川堤防の早期完成をお願いしたい。(神岡)</li> <li>・雄物川中流改修工事を進めて欲しい。(協和)</li> </ul>                                                                                              | 市当局と議会が一緒になって、国へ要望してまいります。                                                                                                                          |
| 小滝川(県河川)のカーブ箇所にごみや泥が蓄積している。また、土手の崩れている場所もあるので対応をお願いしたい。(中仙)                                                                                                                                            | 議会として現地を調査し、今後検討してまいります。                                                                                                                            |
| 通学路に白線を引いてほしい。(中仙)                                                                                                                                                                                     | 市当局へ要望し、早急に処理をお願いしてまいります。                                                                                                                           |
| 耐用年数の過ぎている消雪パイプについて、どうしたらよいか。(神岡)                                                                                                                                                                      | 議会としても現地を調査し、市当局へ要望してまいります。                                                                                                                         |
| 流雪溝の優先順位は怎么样了るか、また、作ってくれるのか。(中仙)                                                                                                                                                                       | 議会としても現地調査を行い、検討してまいります。                                                                                                                            |

| ご意見・ご要望の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 大仙市議会としての回答                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| グリーンロードの市道と県道で除雪の格差があるので、グリーンロードの市道を県道に格上げするよう努力して欲しい。(西仙北)                                                                                                                                                                                                                                             | 隣接して県道もあるので格上げは困難であると考えます。除雪の対応については、当局へ要望してまいります。                                                                                                                                                                                                                                         |
| 仙北地域の道路整備を進めて欲しい。(仙北)                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 要望路線の現地を確認し、優先順位を定め、今後調査検討してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 道路の補修、冬期の除雪をしっかりとやって欲しい。(仙北)                                                                                                                                                                                                                                                                            | 適正な道路管理をするよう市当局へ要望してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・街路灯(商店街)の補修に補助をお願いしたい。(神岡)</li> <li>・強風により、防犯灯や街路灯が壊れている。個人では修理できないので直してほしい。(太田)</li> </ul>                                                                                                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街の補修にかかる補助については現在実施されております。現在の補修維持費の制度に不備があるとすれば議会としても検討してまいります。(神岡)</li> <li>・議会として実態を調査し、対応を検討してまいります。(太田)</li> </ul>                                                                                                                          |
| 公共施設調査特別委員会について、どのような検討をしているのか。(大曲)                                                                                                                                                                                                                                                                     | 運営改善に関する基本方針を定めるなど、第三セクターの位置付け等の検討も踏まえながら、その運営のあり方について検討しております。                                                                                                                                                                                                                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員定数・報酬問題にどう取り組んでいるか。(大曲)</li> <li>・議員定数を削減すると地域の声が届かなくなる心配がある。(内小友)</li> <li>・議員定数は減らして報酬は下げなくても良い。また、政務調査費は上げても良い。(中仙)</li> <li>・議員定数について、現員数と同じ2人減で良いのではないか。(太田)</li> <li>・議員定数の検討はどのような方法で行われているか。(西仙北)</li> <li>・議員定数の減だけでは市民の声が届かないのではないか。(仙北)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員定数については、議員定数検討委員会を設置し、9月末までに結論を出すように検討中であります。報酬については条例の附則により7%を減額しております。</li> </ul>                                                                                                                                                              |
| 市で受け入れている行政視察の視察項目を教えてください。(内小友)                                                                                                                                                                                                                                                                        | 空き家対策、学力向上、ガレキ処理、農業施策に関することが主な視察項目であります。                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 本会議だけでもインターネットで放映してほしい。(神岡)                                                                                                                                                                                                                                                                             | 議会でも開かれた議会を目指して、実施に向けて検討してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・視察研修で、どのような成果が得られたのか。(内小友)</li> <li>・市議会の行政視察は、当市と規模の違うところでは意味がないのではないか。(神岡)</li> <li>・議員の研修は実際に役立つよう行って欲しい。(西仙北)</li> </ul>                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の成果に基づき、一般質問等で市当局への要望・要請等、政策提言をしております。主な成果としては、議会基本条例の先進地で視察研修を行い、大仙市議会基本条例の制定と今回の市政懇談会の実施に結びついております。また、委員会等の視察研修後には、議会だよりやホームページで研修内容の報告を掲載しております。(内小友・西仙北)</li> <li>・行政視察の目的は先進地事例の調査研究なので、市の規模とは関係ない場合もあるので、目的にあった各地を視察しております。(神岡)</li> </ul> |
| 土地改良区等の団体に補助金が出ているがその役員は政治倫理にはふれないか。(中仙)                                                                                                                                                                                                                                                                | 営利目的の団体でないので政治倫理条例には抵触いたしません。                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 市政懇談会に参加するには、平日開催では若い世代が参加しにくい。学校行事に併せるなど検討して欲しい。(協和)                                                                                                                                                                                                                                                   | 市政懇談会の開催日時については、今後も市民の方々に参加しやすい設定を検討してまいります。なお、要望があれば土日、夜間を問わず開催いたしますので、議会事務局までお問い合わせ願います。                                                                                                                                                                                                 |
| 市側の監視機能だけでなく、議員からの発議提案を増やしていくべきではないか。(太田)                                                                                                                                                                                                                                                               | 議会基本条例に則り、対応してまいります。                                                                                                                                                                                                                                                                       |

# 先進地に学ぶ！ 視察研修レポート

## ◆議会運営委員会

議会改革に関する行政計画策定・ユーストリーム（映像配信）による議会中継・市民シンポジウム等について研修

去る7月10日から12日までの3日間に渡り瀬戸物で有名な瀬戸市と自動車産業で有名な豊田市を行政視察してまいりました。

瀬戸市の人口は13万3千人、面積は11.1km<sup>2</sup>で平成24年度の予算は一般会計32.7億5千万円、特別会計と合わせ合計58.3億円とのことであり、視察の内容は議会改革（活性化）の取り組みに関する行政計画策定における議員意見の反映についてであり、第1期目の平成17年8月から平成24年3月まで7期に渡っておこなっており、特に必要性、緊急性の高いものについて協議が整い実施されたのは「委員長長の権限内で行う討論の実施、各種計画策定における議員意見の反映、政務調査費の年額を10万円から15万円、質疑回数制限の撤廃、身体障がい者椅子席の設置、常任委員会での所管外説明員の出席、政治倫理要綱の改正。」などであり、また、ユーストリーム

による議会中継は平成23年12月定例会より中継しており、その導入

費用は分配器の購入が数万円と回線（光）使用料が月5千円程度でランニングコストは負担していないが、放映契約をしていないので映像の安定供給では不安である。なお、中継のメリットはインターネット生中継は一度に100人以上のアクセスがあるとフリーズ（映像が止まる）が、ユーストリームはその心配は無く、導入費用のみならず維持管理、保守経費などがかららないのが大きな魅力である。

次に、豊田市については、人口42万人面積91.8km<sup>2</sup>で23年度予算は一般会計1,590億円、特別会計と合わせ2,441億8千万円であり、人と環境と技術が融合する「ハイブリットシティとよた」をコンセプトに低炭素社会を目指しており、国より環境モデル都市に選定されています。行政視察の内容は、議会基本条例制定後の議会改革（活性化）への取り組みについてであり、一議会主催の市民シンポジウムの実施、議会報告会、市民意識調査などであり、また、議会条例検討特別委員会、議会活性化推進特別委員会などが議会基本条例制定後に設置されており、改革に向けて実施さ

れているとのことでした。

以上が今回の行政視察での研修内容であります。今回の視察で大仙市議会でも一つひとつ協議をし、実施できることから取り組んでまいりたいと思います。

（委員長 小松栄治 記）



豊田市で研修を行う議会運営委員

## ◆企画産業常任委員会

市政基本条例・地域自治区・フィルムコミッション等について研修

当企画産業常任委員会では、7月10日から12日までの3日間、岐阜県多治見市・恵那市および愛知県犬山市へ行政視察に行つてまいりました。

まず、多治見市では、市政基本条例について伺つてまいりました。

それは市民によるまちづくりを進める為の基本原則として、市の憲法にあたるもので、その必要性のひとつは、地方

分権の進展による自己決定、自己責任による市政運営、さらに市の守るべき約束を定めることにより、市政の水準と継続的な改善の担保、それに各政策分野の基本条例や全庁横断的な手続条例の位置付けを整理し、市の条例や規則を体系的に整備することの必要性でした。

試案検討から制定施行まで、4年半を費やし、市民の自主的な研究会から、パブリックコメント、地区懇談会、議会での議論を重ねられたその目的は、市民自治の確立を図ることです。当市でも、是非その制定に向け、研究を急ぐべき価値のあるものだと感じました。

次に、岐阜県恵那市では地域自治区について研修してまいりました。恵那市は大仙市と同じく、地方自治法による地域自治区を設置している市であり、地域協議会を設けているなど、行っている事業についても似通っているが、まちづくり実行組織があり、地域協議会と連携し、地域づくり事業を実施してまいりました。本市でも地域振興予算を充実してきておりますが、制度創設当初と比べ、さまざまな事業で活用すべきと各地域から多種多様な要望が出されており、ガイドラインの更なる見直しの必要性を感じました。

最後に、当市でも昨年の7月に、だいせん大曲フィルム

コミッションが設立されました。そこで、愛知県犬山市に伺い、日本ラインフィルムコミッションについて視察してまいりました。犬山市をはじめ、木曾川を中心とする隣県の岐阜県の4市1町で平成13年度から組織されているものであり、当市としても、仙北市などの広域化を図る上で貴重な研修を行うことができました。

また、当初は経済効果を狙った映画制作のための誘致や観光地等の集客増を狙うものであったが、現在はスタッフの長期滞在による宿泊費の節減や、毎日の食事も飽きないように工夫し、炊き出しを行うなどの支援が必要であり、このことから、エキストラの育成と組織化、および市民活動の活性化、文化の向上や生きがいにつながるものであるとの貴重なお話を伺つてまいりました。

（委員長 茂木 隆 記）



犬山市で研修を行う企画産業常任委員

議会のうごき

- 31日 [8月] 公共施設運営改善等調査特別委員会  
議員定数検討委員会  
総務民生常任委員会「所管事務調査」  
教育福祉常任委員会「所管事務調査」  
議会改革推進会議  
議会運営委員会  
議会改革推進会議  
だいせんの会・新政会・市民クラブ会派合同研修会（～29日）  
第3回定例会（第1日）、議員全員協議会  
会派代表者会議
- 27日 建設水道常任委員会「所管事務調査」  
兵庫県加西市議会建設経済厚生委員会行政視察来庁  
長崎県諫早市議会会派明政クラブ・新風クラブ・公明党行政視察来庁  
第3回臨時会、議員全員協議会
- 25日 議会改革推進会議  
議会運営委員会  
教育福祉常任委員会「所管事務調査」  
議会運営委員会
- 24日 湯沢市議会基本条例特別委員会行政視察  
教育福祉常任委員会「所管事務調査」  
議会運営委員会
- 23日 議会改革推進会議  
建設水道常任委員会「所管事務調査」  
兵庫県小野市議会総務文教委行政視察来庁  
大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会
- 19日 議会報編集委員会  
湯沢市議会基本条例特別委員会行政視察（～12日）  
企画産業常任委員会「行政視察」
- 13日 石川県加賀市議会総務委員会行政視察来庁  
兵庫県小野市議会総務文教委行政視察来庁  
大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会
- 11日 鹿兒島県霧島市議会建設水道常任委員会行政視察来庁  
議会運営委員会「行政視察」（～12日）  
企画産業常任委員会「行政視察」
- 10日 鹿兒島県霧島市議会建設水道常任委員会行政視察来庁  
議会運営委員会「行政視察」（～12日）  
企画産業常任委員会「行政視察」
- 9日 北海道北広島市議会民主・会派市民クラブ行政視察来庁  
大仙市環境事業組合議会臨時会  
大仙市環境事業組合議会臨時会
- 6日 鳥取県西伯郡大山町議会行政視察来庁  
北海道北広島市議会民主・会派市民クラブ行政視察来庁  
大仙市環境事業組合議会臨時会
- 5日 滋賀県草津市議会会派市民クラブ行政視察来庁  
鳥取県西伯郡大山町議会行政視察来庁  
北海道北広島市議会民主・会派市民クラブ行政視察来庁
- 4日 東京都町田市議会民主党・社民・ネット会派行政視察来庁  
議会報編集委員会
- 3日 愛知県稲沢市議会会派市民クラブ行政視察来庁  
議会報編集委員会
- 21日 大仙市環境事業組合議会臨時会  
大仙市環境事業組合議会臨時会  
大仙市環境事業組合議会臨時会
- 25日 議会報編集委員会  
大仙市環境事業組合議会臨時会  
大仙市環境事業組合議会臨時会
- 18日 第3回定例会（第4日）  
決算特別委員会  
大仙市環境事業組合議会臨時会  
大仙市環境事業組合議会臨時会
- 12日 各常任委員会審査  
市政懇談会実施報告書提出式  
各常任委員会審査  
議会運営委員会
- 11日 公共施設運営改善等調査特別委員会  
議会報編集委員会  
市政懇談会実施報告書提出式  
各常任委員会審査  
議会運営委員会
- 10日 第3回定例会（第2日）、  
議会運営委員会、議会改革推進会議  
第3回定例会（第3日）、  
公共施設運営改善等調査特別委員会  
議会報編集委員会  
市政懇談会実施報告書提出式  
各常任委員会審査  
議会運営委員会
- 6日 大曲仙北広域市町村圏組合議会臨時会、議員全員協議会

決算特別委員会審査日程

- 11月5日（月） 全体会（審査方法・日程等の確認）
- 6日（火） 分科会審査 ※2
- 7日（水） 分科会審査
- 8日（木） 分科会審査・事務調整
- 9日（金） 全体会（分科会長報告・全体審査）

12月定例会日程のお知らせ

- 11月29日（木） 本会議第1日（市政報告・議案上程等）
- 12月10日（月） 本会議第2日（一般質問）  
《対面式・一問一答方式で実施》
- 11日（火） 本会議第3日（一般質問・議案質疑・委員会付託）
- 12日（水）・13日（木） 常任委員会審査
- 18日（火） 本会議第4日  
（委員長報告・質疑・討論・表決）

※10月15日現在での予定であり、変更される場合があります。変更内容は随時、議会ホームページでご案内しています。

【請願・意見書】

《請願》

◆「少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率2分の1復元に係る意見書」採択について

【採択】

提出者=秋田県教職員組合執行委員長 伊藤正通他  
紹介議員=藤井春雄、佐藤隆盛

《意見書》

●地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

●少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率2分の1復元を求める意見書

※上記の意見書は、大仙市議会常任委員会の提案により可決し、内閣総理大臣はじめ各関係大臣に提出しました。

お詫び  
8月1日発行の「だいせん議会だより」9ページ、平成23年度政務調査費会派収支状況の表で会派名の「公明会」を「公明党」と訂正させていただきます。謹んでお詫び申し上げます。



議長交際費（7月1日～9月30日）

| 摘要 | 件数  | 金額       |
|----|-----|----------|
| 弔意 | 0件  | 0円       |
| 慶祝 | 15件 | 110,640円 |
| 協賛 | 6件  | 65,175円  |
| 計  | 21件 | 175,815円 |

用語の解説

※1 【議決】  
出席議員の過半数によることを原則とした表決の結果得られた議会の意志決定のことをいう。議会には①可決・否決②決定③承認がある。他に許可、同意、認定、採択、不採択等がある。

※2 【分科会審査】  
委員会が審査または調査を行うに当たり、分割審査、分担調査の方法とるために、委員会内部に分科会を設置し審査すること。

# 市民の声

議会の一般質問を初めて傍聴し、議員さんたちが一般住民の目線から日常生活を感じたことなども質問として盛り込まれ、私たちの暮らしに直結している大切な話し合いだということがわかりました。

もっと傍聴する方が増えて議会に関心を持つてもらいたいと思います。

ありがとうございます。

大曲 20代 女性

今回、一般質問を傍聴しました。市議会だよりでも、どのようなことが話されているのかわかることはできませんが、実際に傍聴することで、より詳しい内容やその場の雰囲気を知ることができました。

また、議員の方の大仙市を良くしようとする気持ちも伝わってきました。

ただ、議会は平日に行われるため、傍聴したくてもできない人もいるのではないかと思います。インターネット上での動画配信などを行えば、より市政へ関心を持ちやすくなるのではないのでしょうか。

中仙 30代 男性

市政懇談会に参加して合併後、8年目に入りましたが、今年になって議員全員が出席ではなかったけれども、市民の生の声を取り上げる事を目的とした市政懇談会の開催は、議会改革が一歩進んだものだと思います。

私が思うには、この田舎で採れる山菜や山野草、そしてキノコ類等について、学生や研究者を交えて、開発、販売促進したらと考えます。

南外 70代 男性

大仙市定例議会を、私達の自治会10数名が見学研修で傍聴させて頂きました。

今、何が問題になって、何が問われているのか知ることができました。

また、他日初めての試みという市政懇談会が当町でも行われました。地元議員を含め数人が来られ、地元住民との懇談会。地元の問題、要望等の鋭い質疑には、それぞれの担当者から説明があり、共通理解のために、大変勉強になりました。

神岡 60代 男性

## 大仙市のパワースポット(西仙北・協和地域)

### 今回は神岡・中仙地域

何百年も生き続け私達人間を見守って来た巨木からは私達に生きる力を与えてくれます。



③協和地域「唐松神社の杉並木」

延宝8年(1680)に神社をこの地に移築した際、参道の両側に植えられた杉で、距離にして160mの間に樹齢100年から330年の杉が約60本あり、また幹回りが4mを超えるものもあり、樹高は平均30mに達する。県内では数少ない杉並木である。



②西仙北地域強首樅峰苑「モミの木群」

小山田家が元禄の初め、今の強首に定着した頃に植えられた。群生していることは珍しい。モミの木はその昔、神社、仏閣、由緒ある家でなければ植えることはできないものであった。樹高31.2m、目通り3.7m、樹齢約380年。



①西仙北地域土川心像地区「ばっこ杉」

根本から2mのところまで幹が南北に二つに分かれている。北側に分かれた枝幹はさらに地上5mのところまで南北に分かれている。市内では最大級のものであり、県内でも珍しい杉の大木である。樹高37m、根回り10.6m、目通り7.4m、樹齢300年。

## 編集後記

暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったものです。連日の猛暑から一転、彼岸に入ったとたん、朝夕は肌寒ささえ感じるこの頃です。オリンピック、夏まつり、お盆、花火と暑さの中で過ぎた夏の疲れを癒す間もなく、いつせいに、慌ただしく秋の収穫が始まりました。皆の顔がほころび「実りの秋」を願うものですが、この秋は主婦にとっては心配な「値上げの秋」にもなるようです。

小麦や食用油、配合飼料、ミルクなどが10月から値上げとか。米国の記録的な干ばつなどを背景に穀物相場が高騰したためと言われています。

つくづく、農産物は輸入に頼らず、国内で生産、備蓄できないものかと思うものです。

この秋は、「TPP参加反対」、声を大きくあげる秋でもあります。

編集委員 佐藤文子